



社屋外観

令和3年度KOEDO E-PRO認定企業

ヒーハイト株式会社

直動機器、超精密加工、ユニット製品開発

認定製品・技術：

クサビ式減速機構を搭載した超精密1軸ステージ
及び超精密XYθステージ

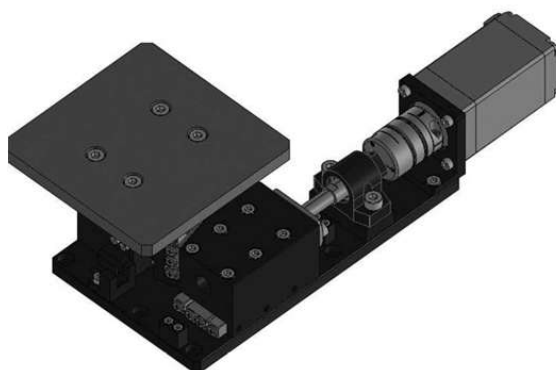
令和3年度KOEDO E-PRO大賞

企業情報：[詳細を見る](#)

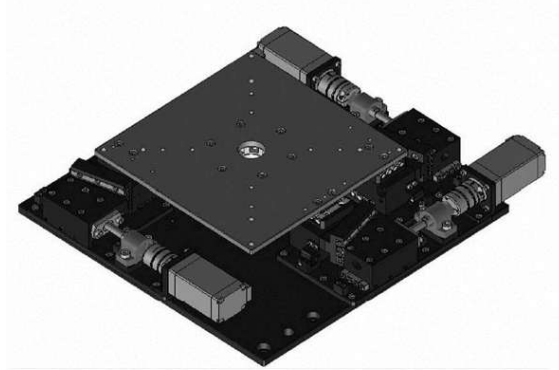
クサビ式減速機構を搭載した高精度の「位置決め」システムを開発

半導体製造装置や液晶パネル、光通信モジュールといった精密部品の製造では、さまざまな工程で「正確な位置に合わせる」という技術が不可欠だ。現在、そのアライメント市場では、より高精細なサブミクロン（1万分の1ミリ）レベルでの正確性が求められている。

今回大賞を受賞した「クサビ式減速機構を搭載した超精密1軸ステージ及び超精密XYθステージ」は、「クサビ式減速機構」の採用により、「くり返し位置決め $\pm 0.25\mu\text{m}$ （ミクロン）、50nm（ナノメートル）の追従性」という超高精度、高追従性を実現。半導体や半導体周辺の電子部品の製造、液晶パネルの張り合わせ、電子基盤の印刷といった精密機器・部品製造の現場で活躍している。クサビ式減速機構を横方向に搭載することでXYθ軸をフラットな平面にするという画期的なアイデアにより、従来のボールネジのよろめきを飛躍的に低減させているのが特長だ。



超精密1軸ステージ



超精密XYθステージ

独自技術・強み

同社は「リニアボールブッシュ」を主力とした直動機器、二輪・四輪レース用部品をはじめとする精密部品、精密位置決め装置などのユニット製品の3つの事業領域で、開発から製造・加工、量産まで一貫して行っているのが強みだ。ミクロンレベルでの加工技術の蓄積と高い技術力をもったエンジニアの努力が、他社では困難とされる製品への積極的な取り組みの原動力となっている。

展望、事業連携

機械製造装置に使われるリニアボールプッシュの需要が高いため、これまで以上に量・納期の両面でお客様のニーズに応えられるような体制づくりを強化したい。また、5Gなど電子デバイスが増えるこれからの時代は、半導体のさらなる進化が必須。当社の技術力を世界市場で発揮していきたい。

インタビュー 専務取締役 尾崎文彦さん

当社の加工技術は、高い技術力をもったエンジニアに支えられていますが、まだまだ人手が足りません。理系文系、年齢を問わず、モノ作りに対する意欲があれば、ぜひ挑戦していただきたいです。バイクやラジコン、ミニ四駆など改造するのが好きという人、立体感覚のある人には向いている職種だと思いますね。

企業情報

社名	ヒーハイズ株式会社
社名（フリガナ）	ヒーハイズ
設立年	1962年
資本金	732,552,000円（2023年3月現在）
代表者氏名	代表取締役 尾崎浩太
所在地	川越市今福580番地 1
支店・営業所等	秋田工場、赫菲(上海)軸承商貿有限公司
業種	精密機器製造事業
正社員数	95名（2023年3月31日時点）
主な事業内容	直動機器（主にリニアボールプッシュ）、精密部品加工、ユニット製品（主に位置決めステージ）等の設計・製造・販売
電話	049-273-7000（代）
FAX	049-273-7001
mail	info☆hephaist.co.jp （※上記の「☆」記号を半角「@」記号に置き換えてご利用ください）
企業サイトURL	https://www.hephaist.co.jp/index.html

※本データは公開時点のものです